



会からのお知らせ

○ 11月度定例役員会

日時： 11月7日（土） 13:00～16:00

場所： 中央公民館第2会議室

役員会の前にニュース封入作業があります。

会員の方はどなたでも参加できますので、是非お出でください。

総会の準備体制の確認がありますので、役員の皆さんは是非ともご出席下さい。

○ 11月度お誕生会（担当幹事 南湖 TEL 390-2287）

日時： 11月7日（土） 17:00～19:00

場所： 割烹「丸藤」 久米川駅南口から徒歩1分

電話 042-395-5646

会費： 3,000円

☆ 11月度お誕生の方々（敬称略 12名）

栗島三郎、青柳真一、石川 武、小亀輝雄、小亀信雄、斉藤充美、佐藤守彦、中尾栄一

野村保夫、松坂伊智雄、高澤壽佳、大原 康

○ 他稲門会等のニュース

☆ 第5回東京三多摩支部幹事会 9月30日（水）八王子クリエイトホール
小亀会長・風間副会長兼事務局長出席

第14回総会（平成20年度）は11月14日（土）です

前号でお知らせ致しましたとおり、本年度総会が11月14日（土）に開催されます。
出欠のはがきを投函されていない方は至急ご投函下さい。年に一度の大切な会ですので、皆様のご参加を是非ともお願い致します。

2009稲門祭 10月18日（日）開催

校友の祭典「2009稲門祭」が近づいてきました。当日は大隈庭園内に「サロン・ド・三多摩」という模擬店を出し、三多摩各稲門会から銘菓や地酒等を出品する予定ですので、是非お立ち寄り下さい。また、柏崎稲門会もテントを出すそうです。サッカーの川淵三郎名誉会長と岡田武史全日本代表監督とのトークショーや校友音楽祭等も行われます。当日は東村山稲門会から、高鷲・高橋正夫幹事が稲門祭実行委員として参加しております。当会に割り当てられた記念品購入は無事達成しましたが、今年から売り上げの半分を「稲門祭奨学金（仮称）」として運用されることになりましたので、未購入の方は当日も販売しておりますので是非ご協力下さい。

○ 2009稲門祭 実行委員会

10月18日（日）開催に向けての最後の準備委員会が10月7日（水）に大隈講堂で行われますが、高鷲近と高橋正夫の2名が出席する予定です。

○ 新入会員紹介

松久 由香里さん 平成19年 文学部
 189-0012 萩山町3-10-52
 電話 042-396-4515 (加藤正俊さんご紹介)

《大学のニュース》

● 東京女子医大と大学院共同設置

早稲田大学と東京女子医科大学は来春、共同でカリキュラムを編成する大学院を設置する。開設されるのは、再生医療に携わる人材などを育成する博士課程の「共同先端生命医科学専攻」(定員10人)。昨年11月の設置基準の改正で、大学院の共同設置ができるようになったことを受け、「医工連携」を進める両大学が検討していた。

● シンガポールにバイオ研究所開設

早稲田大学は9月14日シンガポール・バイオポリスに「早稲田大学バイオサイエンス・シンガポール研究所」を開設した。早大が海外で単独運営する初の研究施設。同研究所では石渡信一所長以下4人の主任研究員が、脳疾患の診断、治療法研究など4つのテーマを中心に研究を行う。また日本の博士課程で学ぶ学生がシンガポール科技庁が招請した各国の研究者の指導も受けられるため、若手研究者の交流拠点となることが期待される。

● 水泳部 古賀淳也さん金メダル獲得

イタリア・ローマで行われた水泳世界選手権で古賀淳也さん(スポーツ科学部4年)が競泳男子100メートル背泳ぎ決勝で、日本記録となる5秒26で優勝、今大会日本勢初の金メダルを獲得しました。水泳世界選手権、競泳での金メダルは、平泳ぎでの2大会連続の五輪金メダリストとなった北島康介選手以来の快挙です。

訃報

当会会員小菅宏様ご母堂、小菅ヤス殿(95歳)には、9月7日ご逝去なされました。心からお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈り致します。
 なお、規定により生花(東村山稲門会)並びに弔電(早稲田大学総長名)を差し上げました。

伊藤友己さん(郷土史同好会世話人)の研究を朝日新聞が紹介

9月19日の朝日新聞紙上で、当会会員伊藤友己さんの「芝・増上寺の石灯籠」の研究についての紹介記事が出ていました。興味のある方は是非HPを見てください。

<http://members.jcom.home.ne.jp/tom-itou>

☆三多摩支部・支部大会へご出席下さい☆

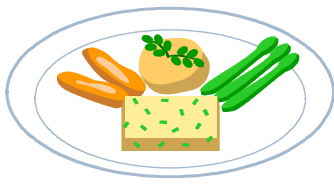
校友会東京三多摩支部(三多摩23稲門会で結成されている)の今年度支部大会が下記の通り開催されます。この支部幹事稲門会は持ち回りで、今年は八王子・日野稲門会が幹事で八王子の松村会長が支部長を勤めています。来年は東村山・東久留米・清瀬が幹事稲門会となります。大学関係者や他の稲門会との交流を深める良い機会となりますので、会員皆様のご参加をお願い致します。

日	時	平成21年11月8日(日) 17時(受付16時より)
会	場	八王子・京王プラザホテル 白井総長の講演や早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブの演奏等があります。
		18時～20時 懇親会
会	費	8,000円

ご出席頂ける方は風間事務局長(394-5279)までご連絡下さい。

東村山市議会 全生園「人権の森宣言」可決

東村山市議会は9月2日、市内にある国立ハンセン病療養所「多摩全生園」の自然や施設を市民で守っていくことをうたった「いのちとこころの人権の森宣言」を賛成多数で可決した。この宣言は市が作成し、全生園自治会による人権の森構想を市としても推進していくことを明らかにしたものである。渡部尚市長は「市民が心をひとつにして、この土地と緑と歴史のすべてを守り、国民共有の財産として未来に受け継ぐ」と宣言を読み上げた。なお、この宣言の起草委員として、当会の當摩彰子副会長が参画しました。



喰べ歩き会 と 浅草界限散策

5月に行われた 稲門会行事「旅行同好会」で アサヒビール茨城工場を見学いたしました際 大変おいしい新鮮なビールを頂き 楽しい時を過ごした事は 稲門会ニュース(6月 147号)でも 報告されておりますが 再び 去る 9月3日 東京のアサヒビール本社 22F から 大東京の夜景を眺望し 新鮮な冷たい生ビールや ワイン等と共に 本格的なイタリア料理を堪能しながら 親睦を深める「喰べ歩き会」を行いました。又 せっかく浅草に集うので 会食の前に「浅草界限の歴史散策」を 同時に企画致しました。

＜浅草界限の歴史散策＞

午後3時 浅草雷門に集合。10名が参加し 仲見世通りから浅草寺、浅草神社(三社様)、喜劇人の碑と弁士塚、六区興行街へと歩を進め、江戸情緒溢れる庶民文化の発祥地の一面をそぞろ歩きしました。昔懐かしい浅草界限散策を 約2時間楽しみました。幸い思ったほど暑くなく気持ちのよい散策をする事が出来ました。終了後 会食集合場所に合流。

＜喰べ歩き会＞

墨田区 吾妻橋の麓にある ビールのジョッキーを模した高層ビル アサヒビール(株)本社の22階に有る レストラン「ラ・ラナリータ」で 25名の参加を得て (8名の夫人の参加) ビール、ワイン、ウイスキー等 飲みながら 本場イタリアのコース料理を頂きました。料理もさることながら 特筆すべきは 22階から見る 浅草寺中心とした浅草界限を眼下に見くだし、一方 建設中の 東京スカイツリー(130m 完成姿610m)を目前に見て、又 大東京の夜景のパノラマを満喫し、料理よし、飲み物よし、景観よし 参加メンバーよし……の贅沢な時間を過ごしました。

(今回の催しに際しては 会員の 藤沢さんお陰で レストランからの数多くのサービスを頂戴いたしました。)

[参加者] (敬称略) (夫人) : 夫人同伴、 *印 : 浅草散策参加者
 小亀輝雄(夫人)*、 藤沢博恭(夫人)、 三宅良太、 風間和夫*
 當間昭治夫人*、 當摩照夫、 當摩彰子、 長野長生、 戸田志郎
 赤荻洋一(夫人)、 長井治(夫人)、 高部素行、 額田伊久夫*、 高鷺近
 小菅宏(夫人)*、 土橋雄次*、 高橋正夫*、 岡田一郎*、 福田昇七(夫人)

(25名)

世話人 岡田一郎、福田昇七

9月度「お誕生会」報告

Happy Birthday

担当幹事：南湖 修一 TEL 390-2287

今月の「お誕生会」は、9月5日（土）17時丁度、9月誕生該当者5名を含む、総勢17名が参加し、例月の通り久米川の割烹丸藤で開催された。小亀会長の9月の歳時記や年祝いなどを交えたご挨拶、風間副会長のお祝いの挨拶と、乾杯から楽しい宴会に突入した。9月誕生日を迎えられる月森さんから差入れられた銘酒も加わりあつと言う間に盛況となった。

9月誕生月の皆様に恒例の誕生プレゼントが会長から手渡され、該当の5名の方々から順に近況などスピーチをいただいた。9月7日に70歳になられる青山 稔さんは、東村山に住んで30年、都心に近いわりに自然が多く残る東村山に今後もずっと住んでいたいとの思いが述べられた。初めて参加された池田 孝さんからは、本日9月5日がまさに68歳の誕生日であることや、民主党政権下では「国家戦略局」の中で食糧・農業問題を中心としてご活躍の予定であることが披露された。4年連続参加という月森通夫さんは「秩父の夜祭」と「成田の祇園祭」について西武と京成と対比しながら語られた。誕生石サファイアの「誠実」という言葉が好きだという戸田志郎さんは先般の選挙の立会人のご経験を通しての「若い人や子供連れの主婦が多かった」という感想を述べられ、更に政治、経済の話まで発展された。最後に立たれた丸本聡明さんは、好きな言葉である「人間は叙情的でなければならない」に基づき、俳句同好会で活躍されていることや、ご自身の誕生日9月21日に愛する宮沢賢治が永眠したことなどを語られた。

恒例の赤荻氏による記念撮影も順調にすみ、途中ちょっとの間“停電”となったが、会は和やかに進行した。

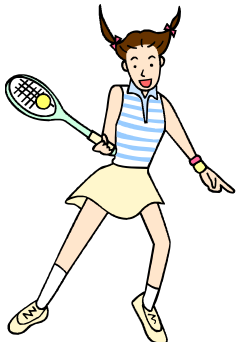
最後小亀会長の音頭で東村山稲門会の歌、當間昭治副会長の閉会の挨拶の後、校歌斉唱により滞りなく会は修了しました。

同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

テニス同好会

世話人 當間 昭 治 TEL 391-6023



9月の例会は19日（土）久米川コートで実施。参加者は井手、奥山、田島、滝来、市川夫人、當間の6名。気温24度で微風の絶好のコンディションのもと、メンバーを交換してのダブルスを2時間楽しみました。滝来・市川夫人の女性ペアは息もピッタリ、実力を十分に発揮しました。10月と11月は下記を予定しています。

記

日時	10月24日（土）	午前11時～午後1時
	11月23日（祭）	午前9時～午前11時
場所	両日とも久米川コート3	

カラオケ同好会

世話人 内 藤 慎 TEL 393-5071



9月5日例会を開催。今月も池田さんが初参加、声量豊かに歌い皆と馴染みとなり楽しい一夜でした。

気温の差が連日不安定で、当日は暑い日でしたが、全員の元気な歌声が蒸し暑い暑さを吹き飛ばしました。

参加者は井手、池田、滝川、高部、高鷲、南湖、福田、内藤の各氏8名。今年も早くも歳末の予定が確定する季節となり、当会も12月の優勝大会に動き始めて居ります。最後の踏ん張り、期待しております。

今後の予定

10月10日（土）	17:10	カラオケランドブー
11月 7日（土）	17:10	カラオケランドブー

郷土史の会

世話人 江藤昌明 TEL 391-4076
伊藤友己 398-1352

日時： 10月18日(日)
時間： 15:00～18:00
場所： ふるさと歴史館研修室(15:00～16:30)
立川家(17:00～18:00)

内容： 最初の会合になります。皆様から今後の方針をお伺いし決定致したいと思ひます。

17:00から立川家で日蓮上人像の見学会を行います。

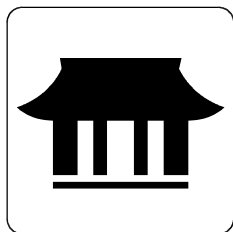
立川家は、日蓮上人が越後に配流される際に宿泊した場所として記録にも残され居ます。今回、江藤さんのご紹介により30分ほど見学をさせて頂くことになりました。

当日は、本会のみならず多くの方が個人的にも立川家を訪れますので、以下の事を、お守り頂くようお願い致します。

注意事項：立川家での写真撮影は出来ません。

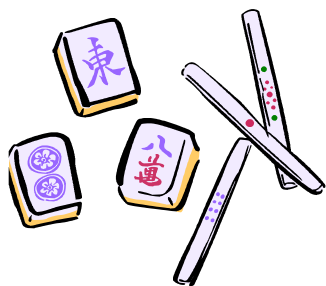
当日は、立川家で江藤さんからのご説明を受けますが、個人の方々のお参りも有りますので、私達が独占的に見学できるのでは無いことをご了承下さい。

宜敷お願い致します。



麻雀同好会

世話人 小野 智 TEL 391-9523
松永 常尚 332-5621



第48回大会を去る9月6日(日)麻雀Mにて開催しました。参加者は12名(3卓)なるも今回は常連の不出場者が多くて、急遽国分寺稲門会より2名(吉田、青木の両氏)の助人を頼んで、定刻通り雀戦を繰り広げる事になりました。当日は残暑のぶり返しで、もう開催前から有志差入れのアルコール(小亀会長(酒)、吉田氏(焼酎))で喉を癒し・・・と云うより2、3時間足らずで空になりました。毎度の事ながら、東村山稲門会諸氏の酒豪と頑健さに感服した次第であります。因みに当日6時間ぐらいで、酒一升、焼酎4合、ウイスキー(ツーショット)11杯、ビール12本が12名の胃袋の中に収まった麻雀会の余興でありました。優勝者は鈴木氏(4回目)準優勝者は青木氏で、以下当日の参加者は小野、小亀、佐野、田口、赤荻、中川、番場、松永、三宅、吉田の各氏でした。

今回の優勝得点プラス41の数字は大会初めての最小得点であった事は如何に会員諸氏の技が向上平均化した事を語っています。

次回49回は忘年会を兼ねて12月13日(日)に予定しています。

ゴルフ同好会

世話人 井垣 和太 04-2924-2934



第26回09年秋季東村山稲門会ゴルフコンペが9月27日(日)高曇りで暑からず寒からずという絶好のコンディションの下、地元の西武園ゴルフ場で行われました。

故森田茂夫さんの奥様の果子さん、月森夫人の章子さん、紅松夫人の容子さん、のレディス3名が花を添え、内藤、鍋島、月森、高部、益田、田島、青山、井垣、吉田、紅松、石川の各氏(卒年順)。総勢14名が日頃鍛えた技を競い合いました。

コンペは新ペリア方式で行われ、優勝は紅松喬さん(グロス76 HD3.6 ネット72.4)準優勝は益田昂さん(86-13.2-72.8)3位は森田果子さん(103-30.0-73.0)が入賞。

ブービー賞は隠しホールを読み違えたか井垣さん(91-12.0-79.0)が獲得。その他、ベストグロ賞、ドラゴン賞、ニヤピン賞等の表彰で、わいわいがやがやとプレー後のパーティーは大いに盛り上がりました。

なんといっても、往復の交通渋滞の心配もなく休日にこんなに近くでゴルフが出来る幸せをあらためて噛みしめながら家路についた14人でありました。

(井垣記)

音楽同好会

世話人 高橋文子 TEL 393-2676



9月27日（日）午後2時より恩多ふれあいセンターにて例会を開きました。今回もまず初めに井手さんのハーモニカに合わせて「村祭り」「森の小人」など3曲を歌い、その後、歌集から「赤とんぼ」「ちいさい秋みつけた」「里の秋」「紅葉」など秋の名曲を7曲、ピアノ伴奏で歌いました。差し入れのお菓子で歓談しながらの休憩の後、後半1曲目はウクレレのご指導をされている富塚さんが、弾き語りで「あの星はママの星」という曲を教えてくださいました。（思春期の女の子の気持ちを歌った可愛い曲です。）ところで、富塚さんが大正10年のお生まれということをご存知でしょうか？

この話を伺い、一同びっくり。なんとお元気なアラキュー（？）＝アラウンド90！そう言えば当同好会には、お元気なアラハチ（？）＝アラウンド80も何人かいらっしゃいます。歌うことが健康に良いことの証明でしょうか？ この後、「旅の夜風」「おもちゃのチャチャチャ」「幼なじみ」「遠くへ行きたい」など、ワセダ出身者たちが作った歌を歌いました。こうして今回も皆さん大いに楽しまれた様子でした。出席者：富塚夫妻、江藤さん、井手さん、小林（傳）さん、重原さん、小亀夫妻、岡田さん、木谷夫妻、高橋夫妻、高橋の友人の14名。

次回は11月下旬の予定です。次号のニュースで確認の上、ご参加ください。初めての方、楽器持参の方大歓迎です。

俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 04-2924-2934



第46回「稲酔」句会は10月24日（土）午後1時恩多ふれあいセンター多目的室で開催いたします。

兼題は「秋時雨」です。兼題を含む5句を出句願います。

「時雨は冬に多いので、単に時雨といえばふゆになるが、晩秋にもよく降ることがある。山の近いところに多く、平野には少ない。空は晴れているのに、おもいもよらぬ雨が降りかかることがある。しかし、まもなくやんでまたもとの晴天にもどるが、何かわびしい感じがする。しぐれひとときということばもある。気象学的には寒冷前線の通過である。」（角川版図説俳句大歳時記）

9月に入ってから雨らしい雨が降らなかった当地ですが、秋はどんどん深まってきています。きっと「これが秋時雨か」という場面に出会う事があると思います。

秋もはや日和しぐるる飯時分	子規
秋時雨神にぬかづく時に降る	虚子
秋しぐれいつもの親子すずめかな	万太郎

（稲雀 記）

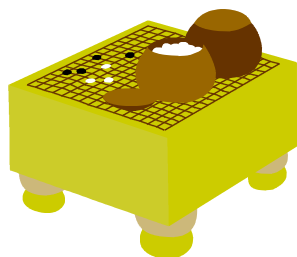
園芸の会

世話人 當摩照夫・彰子 TEL 396-3033



今回の園芸の会は、11月5日（木）午後3時よりスポーツセンターのスポーツクラブ室において、秋蒔き草花の苗の交換会を行います。皆さん、ふるってご参加下さい。

囲碁同好会

世話人 福田 晃
高 鷲 近TEL 394-0593
394-2336

●10月の「例会」を、下記の要領で開催します。奮ってご参加ください。

日 時 平成21年10月17日(土) 午後1時開始

場 所 市民センター別館 第六会議室

○＜囲碁の効用＞ ①子供からお年寄りまで、二人で楽しめる。②知的ゲームなのでマグレや偶然性に頼る必要がない(金品を賭けなくとも面白い)。③物事に対する集中力や思考力が養われる。④記憶力の訓練となり、さらに増進する効用がある。⑤複雑なゲームの展開の予測や推理から、想像力や構想力が養われる。⑥右脳を使う頭のスポーツとして最適(ボケ対策など)…。
＜日本棋院「有段者名簿 創立70周年記念」より＞



我が故郷

滝来洋二 (昭41法)

「ご出身はどちらですか？」との質問を受けることがよくある。これは、私だけでなく、かなり多くの人にとっての難問ではないだろうか。その質問には「あなたの故郷はどこですか」との意味が含まれているからだ。一般に「故郷」と言う言葉が持つイメージは、どのようなものか。私の場合は、「うさぎ追いしかの山 小鮒釣りしかの川・・・」の歌にあるような山河と、父母、祖父母などがそこで暮らしている光景が浮かぶ。しかし、そのような理想的な形での故郷を持っている人は、今では、少なくなっているように思う。

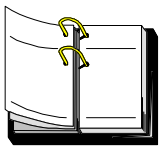
広辞苑で「故郷」を引いてみたら、「自分が生まれた土地」とある。そうすると、少々ややこしくなってくる。私の場合、生まれた土地は兵庫県姫路市だが、3歳を前にして同県の播州赤穂市に移り、6歳の就学前に同県高砂市に引っ越した。高砂市で18歳まで思春期の12年間を過ごした後、父親の転勤と私の早稲田入学が重なって東京に移転した。たまたま父親の任地の兵庫県で生まれ育っただけで、先祖の墓があるわけでもなく、親戚も一軒もない。しかし、一番長く住んだ高砂市には、多くの友達と共に思い出が一杯ある。いつ訪ねても、少年時代を思い出させてくれる故郷のような街なのだ。

このような場合、高砂市を故郷と考えていいのかなと思うのだが、単に長く少年時代を送った土地だというだけでは、故郷と呼ぶには何かが足りない感じがする。だから、「ご出身はどちらですか？」の質問には、いつも戸惑いを隠せない。「生まれたのも、育ったのも兵庫県ですが、親戚があるわけでもなく、故郷と言うのもしっくり来ないので、出身地と言えるかどうか・・・。」と、締まりのない説明になってしまう。

また、「ご出身は？」の中には、ルーツはどこですかとの意味合いもある。そうすると、私のルーツは、父親の故郷である島根県浜田市なのだが、殆ど馴染みがない。話し相手によっては、島根県に詳しい人がいて、あれこれ話をされるのだが、子供の頃に行ったことがあるくらいでよく分からないため、曖昧な受け答えしか出来ない。明確な故郷を持たない者からすると、はっきりと、「どこそこです」と答えられる人が羨ましい。

まだ、私の場合は、長く少年時代を過ごした土地があるからいいが、我が娘の場合は、およそ故郷と呼べるような所が存在しない。私の転勤に伴い、小学校は3度も転校している。今思えば、申し訳ないことをしたと思うのだが、問題もなく成長してくれたことが救いだ。このような子供たちがどんどん増えているのではないだろうかと憂えている。

ところで、現在私は、根無し草の身軽さで、特別の縁もない東村山市に夫婦で根を下ろしている。どうやらここが終の住居になりそうな予感がする。

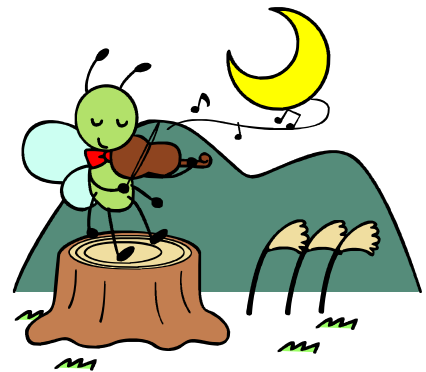


今月の行事（10月）

10日（土） 10月度役員会
お誕生会
カラオケ同好会
17日（土） 囲碁同好会
18日（日） 郷土史の会
24日（土） テニス同好会

11月の予定

5日（木） 園芸の会
7日（土） 11月度役員会
お誕生会
カラオケ同好会
14日（土） 第14回総会
23日（祭） テニス同好会



編集局だより

○「天災は忘れた頃にやってくる」と言いますね。幸いにして今まで、地震、台風などの被害にも遭わず、無事暮らしてることができました。いざという時の為に防災グッズも一応用意はしています。が、先日信じられないような「人災」に遭いました。なんと自宅マンションが「水漏れ」事故にあったのです。しかも真夜中。天井にはシミができ、押し入れも水浸しになりました。たまたま上階の住人が外出していたので、大事になってしまったようです。備えはあっても、災害はいつ起きるか分かりません。思いも寄らないことで被害に遭うものだとは今回つくづく思いました。

○次号の原稿締め切りは 10月23日（金）です。よろしくお願いいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

菊田 一平

トーストの耳は福耳秋暑し
生真面目な秋分の日黒胡椒

幸田 瑞雄

大蠋螂蟬を食はんと抑へこむ
庭ほめて桔梗三本貰ひけり

小永井 哲哉

探し来てきんもくせいの家留守
ポケットに風邪薬ある夕月夜

高部 糸行

爽やかに叢雲抜けし光の矢
愛称で老が呼び合う墓参り

戸田 梟

突然に香り漂うきんもくせい
よろよると老犬歩む残暑かな

内藤 慎

落選のポスター空し宵の月
涼風も乗せて運ぶやケーブルカー

丸本 北窓

変わる世を八月尽に託しけり
新月や突如ロマンスへ長調

八木 竜湖

其処此処に専属のあり虫の声
曼珠沙華むらがる茎に燃えさかる

栗島 三郎

枝の先ちと花揺らす百日紅
名月を一人占めたる夜半の縁

井垣 稻雀

洗われる日を思いつつ墓洗う
箸使い褒められている衣被